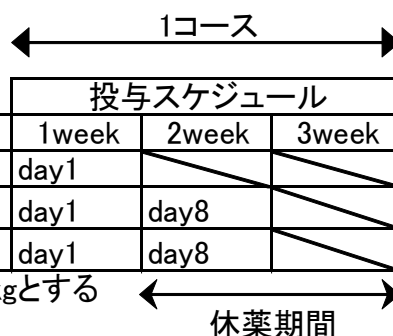


## 消化器内科⑮ DGC療法

☆適応疾患名:胆道がん

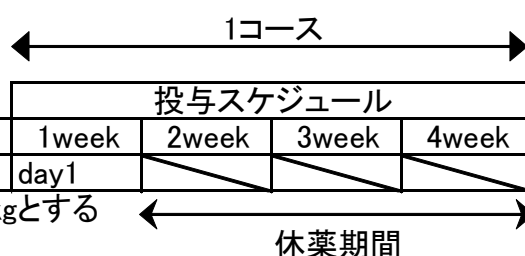
<1~8コース目(最大8コース)>



薬剤	標準投与量	投与経路	投与スケジュール		
			1week	2week	3week
イミフィンジ	1500mg/body※	点滴静注	day1	/	/
ゲムシタビン (GEM)	1000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1	day8	/
シスプラチン (CDDP)	25mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1	day8	/

※体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする

<上記コース導入後>



薬剤	標準投与量	投与経路	投与スケジュール			
			1week	2week	3week	4week
イミフィンジ	1500mg/body※	点滴静注	day1	/	/	/

※体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする

イミフィンジ(デュルバルマブ): イミフィンジ 500mg  
 ゲムシタビン(ゲムシタビン): ゲムシタビン 200mg, 1000mg  
 シスプラチン(シスプラチン): シスプラチン 10mg, 50mg

<1~8コース目>

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
イミフィンジ	●													
ゲムシタビン	●							●						
シスプラチン	●							●						

15	16	17	18	19	20	21

<上記コース導入後>

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
イミフィンジ	●													
ゲムシタビン														
シスプラチン														

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28

<1~8コース目>

【 1日目 】

		本管		側管	
				ルートキープ用生食 100mL	
持続	↑	↓	1時間	イミフィンジ 1500mg/body※ 生理食塩液 250mL	
				ルートキープ用生食にてフラッシュ	
				20%マンニトール 300mL	
				パロノセトロン0.75mg 1P デキサート注射液6.6mg 1V	
				ゲムシタビン 1000mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 100mL	
			45分		
			全開		
			30分		
			1時間	シスプラチン 25mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 250mL	
				生理食塩液 1000mL 硫酸Mg補正液 20mL	

※イミフィンジ

- ◎体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする
- ◎最終濃度を1~15mg/mL となるように調製する
- ◎無菌の蛋白結合性の低い0.2又は0.22μmインラインフィルター  
(ポリエーテルスルホン製など)を使用

【 8日目 】

本管		側管	
持続	生理食塩液 1000mL 硫酸Mg補正液 20mL	45分	ルートキープ用生食 100mL 20%マンニトール 300mL
		全開	パロノセトロン0.75mg 1P デキサート注射液6.6mg 1V
		30分	ゲムシタビン 1000mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 100mL
		1時間	シスプラチン 25mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 250mL

<上記コース導入後>

1時間	ルートキープ用生食 100mL
	イミフィンジ 1500mg/body※ 生理食塩液 250mL

※イミフィンジ

- ◎体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする
- ◎最終濃度を1～15mg/mL となるように調製する
- ◎無菌の蛋白結合性の低い0.2又は0.22μmインラインフィルター(ポリエーテルスルホン製など)を使用